

6月25日（金）の放課後にプチ国際理解講座を開催しました。今回は「もっと NPO～座談会」と題し、6月3日に1、2学年を対象に実施したキャリア講話講師の、こおりやま子ども若者ネット代表鈴木綾氏を再度お招きして、座談会形式で「高校生にもできるソーシャルアクション」などについて語り合い、自分の「やりたいこと探し」をしました。

座談会でのワークショップの様子



NPO を理解するためのワークショップ

「〇〇に困っている（名前）です。」と自分の悩みを全員と共有しながら自己紹介をしました。これは、自分だけの悩みに感じるけれど自分と似たような困りごとを持っている人はたくさんいるということを知るためです。

これらの困りごとを解決していくのが NPO です。NPO には、誰かのためにだけでなく自分の困っていることを解決するために活動している人もいます。困りごとの解決に必要なことは「自助」ではなく「互助」です。解決するのは自己責任ではなく、みんなで助け合っていくことが大切なのです。

NPO の活動について

理想状態

—

現状の課題

=

具体的な活動

この2つが重要！

この差を埋めてつなぐことが NPO の活動

NPO の活動に参加するには

郡山市役所内に「アシストパーク郡山」という郡山市市民活動センターがあり紹介してくれます。

ここでは市民活動を応援するために

- ・ NPO 団体の運営や会計
- ・ NPO 法人の設立や所轄庁への事業報告
- ・ 助成金情報提供や申請のサポート
- ・ これから市民活動を始めたい方や関心のある方へのアドバイス
- ・ 印刷機やコピー機、紙折り機の利用受付

などを郡山市委託事業として実施しています。

鈴木綾さんのメッセージ

「組織作りと学校生活は変わらない。部活動や学校内での人間関係、相手を思いやって尊重しながら生活することなどは、全てに通じる。」という言葉がとても印象的でした。

学校生活を大切にし、「互助」を意識して生活していきましょう！